

Aichi Triennale 2025:
A Time Between Ashes and Roses

9.13—11.30.2025

国際芸術祭
あいち
2025
灰と薔薇の
あいまに



©2024 Daisuke Igarashi All Rights Reserved.

2010年から3年ごとに開催される「あいち」の国際芸術祭は、国内最大規模の国際芸術祭の一つであり、国内外から多数のアーティストが参加します。愛知芸術文化センターのほか、県内の都市のまちなかを会場として広域に展開します。現代美術を軸に、パフォーマンス、ラーニング・プログラムなど、ジャンルを横断し、アートの多様性を「あいち」から発信します。

主催：国際芸術祭「あいち」組織委員会 TEL：052-971-3111 FAX：052-971-6115 E-mail：triennale@pref.aichi.lg.jp

現代美術展チケット情報

券 種		会期中販売券 (9月13日～11月30日)
フリーパス	一 般	¥ 3,500
	学 生 (高校生以上)	¥ 2,300
1 DAYパス	一 般	¥ 2,100
	学 生 (高校生以上)	¥ 1,400

・中学生以下は無料です。
・障害者手帳等をお持ちの方と
その付添者1名は無料です。
・学生区分適用の場合、チケット確認時に
学生証を提示していただく場合があります。
・学校向け団体鑑賞プログラムで来場される
場合、学生及び引率者は無料です。
(要事前申込)
・パフォーマンスについては
別途チケットが必要です。

〔チケットの販売場所〕
オンライン販売サイトのほか、愛知県美術館、愛知芸術文化
センター内プレイガイドなど県内主要プレイガイド、主要コン
ビニエンスストアなどで販売しています。チケットの詳細は、
国際芸術祭「あいち2025」公式Webサイトをご覧ください。

〔現代美術展チケット問合せ先〕
国際芸術祭「あいち2025」チケット管理センター
TEL:052-950-3580
(10:00～18:00／土日祝日休み／会期中は無休)
※最新の情報及び詳細は、公式Webサイトをご覧ください。

Aichi Triennale 2025 PARTNERSHIP PROGRAMS

舞台公演

舞
台
公
演
19

展览会等

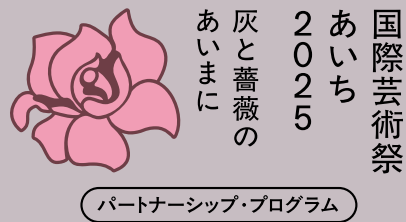
71展

国際芸術祭「あいち2025」
パートナーシップ・プログラム

Aichi Triennale 2025 PARTNERSHIP PROGRAMS

国際芸術祭「あいち2025」パート
ナーシップ・プログラムとして、演劇、
ダンスなどの舞台公演を19件、
美術作品の展览会等を71件、
計90件の文化芸術プログラムを
選定しました。

2025年9月13日(土)から11月30日
(日)までの、国際芸術祭「あいち
2025」開催期間中に県内各所で
催される多彩なプログラム。芸術祭
とともに、ぜひ、お楽しみください。



INDEX

もくじ

舞
台
公
演

舞台公演

- P03**
- 1 JAMクロ(ジャム Croquis)
クロッキーF美術館
 - 2 日韓国交正常化60周年記念公演
伝統と現代 Tradition and Contemporary～未来へ訪ぐ
学校法人竹川学園富士文化幼稚園
 - 3 第34回創作舞踊公演 花心遊創～花を踊る～
伊藤裕子創作舞踊研究所
 - 4 鈴木ユキオプロジェクト「あなたは静かなのが好き」
鈴木ユキオプロジェクト
 - 5 イ・ラン:ジャパン・ツアー2025「SHAME」名古屋公演
Minatomachi Art Table, Nagoya [MAT, Nagoya]

P04

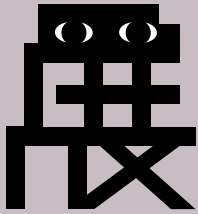
 - 6 ビーピング・トム「トリプティック」
公益財団法人豊橋文化振興財団
 - 7 ダンス・加藤おりは+独吟連句・馬場駿吉
「詩劇新ロミオとジュリエット～荒唐は繁栄の母か～」
CARDAMOMO
 - 8 空焼-sorayaki - ついに空も作品に
SkyDrive, AlterSky
 - 9 文化の家野外劇場vol.2宵祭「KONTON」
長久手市、長久手市教育委員会
 - 10 新境地 2025 私の哲学 幽玄の扉
伝えるをもっと楽しくボイップ

P05

 - 11 双身機関第29回公演
創立30周年記念公演 「しあわせな日々」
双身機関
 - 12 文化の掘り起し、未来と繋ぐ
伝統芸能「あいち 2025」にむけて at ビル与白
ビル与白カフェ 織田文江
 - 13 ゆかりバレエ創立35周年記念公演
ゆかりバレエ
 - 14 農村舞台アートプロジェクト2025
World Roots Culture in Fujioka
公益財団法人豊田市文化振興財団
 - 15 せともの歴史が音になる、未来が動き出す
西田 博 後援会

P06

 - 16 Metamorphosis III
Mas Nagoya(マス・ナゴヤ)実行委員会
 - 17 カロタセグの灰と薔薇
Hamvak és rózsák Kalotaszegen
ナトゥール・ビュフェー、トランシルヴァニア日本民俗文化センター
 - 18 セツ寺企画 ガザ・モノローグ2023
セツ寺企画
 - 19 手塚治虫作品に見る未来の世界
コングレ・愛知グループ



展示会等

- P08**
- 1 分館 爲三郎記念館
特別企画「生誕110年 加藤舜陶展」
公益財団法人 古川知足会
 - 2 unpis 個展「BowWow Meow」
STUDIO 894
 - 3 こども食堂×田中満 幸
一般社団法人こみゆこみゆ
 - 4 やさしい物語展
奥田美樹 崔允靜 須田やよい
 - 5 味岡伸太郎展 弓張・邂逅と聯想、再び。
ギャラリー数寄

- P09**
- 6 写真展「ニュースにならないイランの風景」
イラン文化研究所 チャランバラン
 - 7 名鉄瀬戸線アートコンテスト2025
名古屋鉄道株式会社、株式会社IDEABLE WORKS
 - 8 3枚のRECORD展／「ライムライト」
「チンクひさんの家・カセキさんの寺」「綱領の秋」
3枚のRECORD展実行委員会
 - 9 連歌一言葉を継ぐものー
大須アパート本館 book apartment
 - 10 あいまのあいま
①写真展「あいまのあいま」②「鷹巣由佳 展」
主催：あいまのあいま実行委員会 共催：FabCafe Nagoya
 - 11 庄司達展、篠田桃紅展、伊津野雄二展、
直野宣子展、吉岡弘昭展
名古屋画廊

- P10**
- 12 NHK ビル日曜アートコンサート
NPO 法人ミッションクラブ「NHK ビル日コン実行委員会」
 - 13 MU exhibition <<Rock me rock>>
galerie P+EN / DERÖinc.
 - 14 壁絵錦三(かべえきんさん)
壁絵錦三実行委員会
 - 15 瀬戸焼若手陶芸作家4人展
せとあかり工房
 - 16 もったいない
ビル与白運営会社(織田不動産株式会社)
 - 17 第3回藝探展
藝探展実行委員会・名古屋市立東陵中藝術文化探究部

- P11**
- 18 the bank of xx
studio infinity feat. 真田将太郎
 - 19 瀬戸ノベルティを再考する ーザ・ドクター
クリストファー・マキュー、アルスター大学(イギリス)、
瀬戸ノベルティ文化保存研究会
 - 20 場と声 - three solos, one resonance -
art gallery Komori
 - 21 Delightful Moments with Art
松坂屋名古屋店
 - 22 鈴木昭男・宮北裕美「写物静生」
「写物静生」実行委員会
 - 23 ANCIENT
古代のもののづくりから読み解く今と未来
CROSS ART TOKONAME

- P12**
- 24 第11回 哲学ブラクティス連絡会大会
〈ひらかれた場〉って言うけれど、誰に? 何に? どうやって?
哲学ブラクティス連絡会
 - 25 一宮美術作家協会展2025
一宮美術作家協会
 - 26 「カイコ録」水田雅也 他
水田雅也
 - 27 OBARA PAPER SCAPE 2025「山のアルス 紙へのまなざし」
豊田市小原和紙のふると
 - 28 近藤隆弘個展
ギャラリー彩
 - 29 景色のいまいけ
酒井薫

- P13**
- 30 第17回 いけばなスペース花展
いけばなスペース
 - 31 原歩『GIRLS' WAR ~ IF I WERE YOU、/
わたしはあなたになれないけれど~』
Gallery Laura
 - 32 アイロンビーズ アート展「ぼくの好きな街」
Pinocchio
 - 33 葉栗里 個展「Wavering Tales」
JILL D'ART GALLERY
 - 34 小原瀬戸芸術祭 2025
小原ペーパーアートファンクラブ
 - 35 長谷川崇平 個展・林 柚里 個展
MOMO GALLERY

- P14**
- 36 平和をテーマとした陶作品の展示と平和を考えるシンポジウム
佐藤千恵
 - 37 鈴木 守『Composition トンネルとアイコン』
鈴木 守
 - 38 滲む気色 高橋美穂展
Gallery noivoi ギャラリーノイボイ
 - 39 清須市はるひ絵画トリエンナーレ
アーティストシリーズ+ 対話する風景
清須市はるひ美術館
 - 40 ゲンダイアートノキセキ
YAMADA BIJUTSU
 - 41 廻りめぐる営みの跡ー有松に見る~
六弦とコトツン

- P15**
- 42 中野岳 個展「止まったふりをして」
gallery N
 - 43 大山フルまちミュージアム2025企画展
「TARO EXPLODED 若い太陽の塔と対立の交差点」
大山フルまちミュージアム実行委員会
 - 44 サクラデファミリア(林裕己+岡庭智子)「表現と家族」展
サクラデファミリア(林裕己、岡庭智子)
 - 45 最後の晩餐…かもしれない展
11cafe
 - 46 Un／Fold たたむ／ひらく
村上泰介
 - 47 荻須高徳リグラフィ展ー稲沢市荻須記念美術館コレクションー
稲沢市荻須記念美術館

- P16**
- 48 第22回とよはし街かど文化祭 sebone
sebone 実行委員会
 - 49 まち NAF2025
ながくてアートフェスティバル実行委員
 - 50 藤原史江 個展
ギャラリーアバ、藤原史江
 - 51 いけばなストリート展2025
いけばなストリート
 - 52 対話と五感と庭
DANRO株式会社
 - 53 有松ミチアカリ2025
灯りのまちなみ

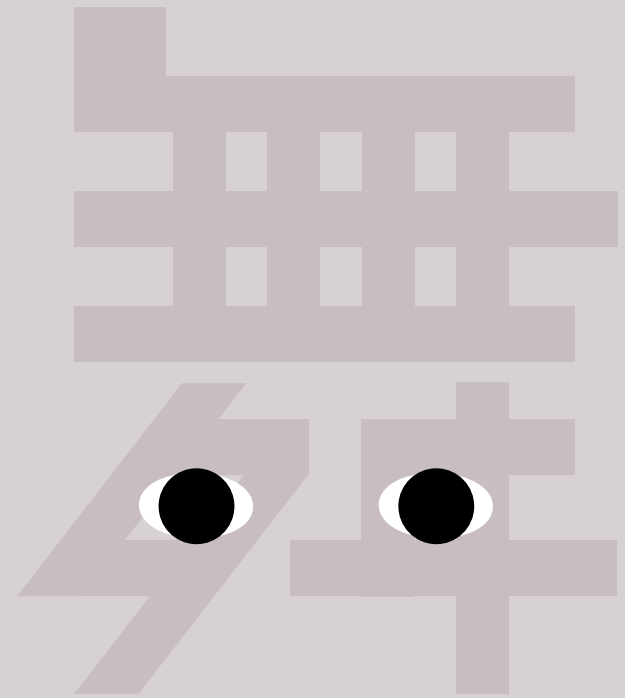
- P17**
- 54 外国人芸術作品展・Foreign Artists Exhibition
セントラル・ジャパン・インターナショナル・ソサエティ(CJIS)
 - 55 「たゆたう日陰」~ 空想と現実のあいまに
「蒲郡ベンチアートプロジェクト委員会、
たくさんのいろんなものと生きるおもしろ社」主催
 - 56 OVERTURE
名古屋栄三越 美術サロン
 - 57 鳳山ギャラリー遊々
瀬戸橋の会
 - 58 SOLASTALGIA/ソラスタルジア
masayoshi suzuki gallery マサシンスズキギャラリー 鈴木正義
 - 59 ART garden ANJO 2025「ルナールまがひの親愛」
主催：安祥文化のさと地域運営共同体、丈山苑 共催：SHIMAYAGI ART

- P18**
- 60 安藤尚成展
K.Art Studio
 - 61 YURI Inoue artworks 2025『カラージャーナル』
ー色に溶けてゆく記憶たちー
YURI Inoue
 - 62 LOOK
SEI・YUUKI
 - 63 After Death, Something Else
脱衣所- (a) place to be naked, プロヴォーク
 - 64 紅葉のおもてなし
一宮市尾西歴史民俗資料館
 - 65 CBCが選ぶ新鋭作家展2025
CBCテレビ 松坂屋名古屋店

- P19**
- 66 アートプロジェクト「朝顔 morning glory」中村愛音
mh PROJECT
 - 67 Aiアートなインクルージョン物語展2025
アートサポートラボ
 - 68 アイチアートブックフェア
アイチアートブックフェア実行委員会
 - 69 Alternative Rice Field
高濱大心
 - 70 愛知県立芸術大学サテライトギャラリーSA・KURA展覧会
愛知県立大学法人 愛知県立芸術大学
 - 71 名古屋造形大学美術表現領域 展示プロジェクト2025
名古屋造形大学美術表現領域

※プログラムの内容については、各問合せ先へ直接ご連絡ください。

詳細は
国際芸術祭「あいち2025」
公式Webサイトからも
ご覧いただけます。



舞台公演



舞1

愛知県を拠点に活動するサウンドアーティスト、ダンサー、俳優などをコラガさせ、その場限りの即興ステージ(第1部~第3部)を創ります。第1部は3分間静止ポーズ、第2部は2分間静止ポーズ、第3部は完全フリーです。参加者は鑑賞するだけでも十分に楽しめますが、速写(クロッキー)することもできます。クロッキー用の机を予約することも可能です。終了後、出演者との交流会(別会費&予約制)もあります。

即興サウンドで踊るダンサーを観る、描く

JAMクロ (ジャム Croquis)
クロッキーF美術館

9月13日(土) 18:00 - 20:00
10月5日(日) 14:00 - 16:00
12日(日)15日(水) 19:00 - 21:00
26日(日)11月15日(土) 14:00 - 16:00
クロッキーF美術館 3階 アトリエ
名古屋市昭和区小桜町 3-20-2
2,100 円
お問合せ：クロッキーF美術館事務局 070-5643-9954

舞2

日本と大韓民国の伝統舞踊の紹介や日韓双方の舞踊家や音楽家による即興的な演奏や、コンテンポラリーダンスの舞台公演を行います。出演者は、舞踊家 倉知可英、西川華香、今井祐子、福田晴美、辛恩珠、朴銀花、成殷志、ギタリスト望月雄史、シンガーソングライター Mineyo、笙・ヴォイス高野まさ、箏曲家 笹野大栄、幼稚園児及び若者等20名程度。どうぞ、日韓の未来へ紡ぐ舞台をお楽しみください。

日韓の伝統から未来へ紡ぐ舞台です

Les femmes dans le tourbillon 渦の中の女たち
《主催：倉知可英 撮影：園田加奈》

9月19日(金) 19:00 - 20:30
名古屋市千種文化小劇場
名古屋千種区千種 3-6-10
一般 3,000 円

お問合せ：「日韓国交正常化60周年記念公演 伝統と現代 Tradition and Contemporary ~未来へ紡ぐ」事務局 052-301-5188

舞3

創作舞踊家 伊藤裕子を中心に大人・子どもたちを含め23名が、いろいろな花をテーマに多彩なパフォーマンスを繰り広げます。
「花心遊創」
1部「花心」捧げる 睡蓮 極楽鳥花 薔薇 花の妖精 アジサイ 嫉妬の花
2部「遊」一番星 うさぎ ピエロ 鬼瓦 いたまふ二人旅私の日常と夢(チェアダンス)
3部「創」ガーベラ 花のワルツ 白百合 サボテン 萌芽 雌蕊 花祭り
舞台空間に天井を含め、花のオブジェを設置し、幻想的な舞踊世界をつくりあげます。

花をテーマにした身体表現をお楽しみください

第34回創作舞踊公演 花心遊創 ~花を踊る~
伊藤裕子創作舞踊研究所

9月21日(日) 13:30 - 15:30
にしん文化会館茶々とホール
西尾市山下町沓原 30
一般 2,000 円 中学生以下 1,000 円

お問合せ：伊藤裕子創作舞踊研究所 事務局 080-3063-5000

舞4

これはダンスなのか 舞踏なのか鈴木ユキオが「踊り」を根本から問い直す意欲作

穂の国とよはし芸術劇場 PLAT での潜在制作から生まれる 鈴木ユキオプロジェクト新作公演。
鈴木ユキオが「踊る」ということを根本から問い直す意欲作に、オーディションで選ばれたダンサーも含め、8名の女性ダンサーが挑みます。
振付・演出：鈴木ユキオ
出演：安次雄策緒・赤木はるか・阿部朱里・堀早央里・加藤理愛・阪田小波・鈴木美奈子・星野梓
そのほか、ワークショップなど交流プログラムも開催予定です。ぜひ、会場に足を運ぶください。

鈴木ユキオプロジェクト「あなたは静かなのがすき」
鈴木ユキオプロジェクト

9月27日(土)、28日(日)14:00開演
穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 創造活動室 A
豊橋市西小田原町 123 番地
一般前売 3,500 円 当日 4,000 円
U24前売 3,000 円 高校生以下前売 2,000 円 (全席自由)

お問合せ：鈴木ユキオプロジェクト kingyo.company@gmail.com

舞5

韓国のマルチ・アーティスト、イ・ランの待望の公演。名古屋では2019年以来、6年ぶりとなります。今回もイ・ランの歌とギターとともに、音楽的パートナーとも言えるチェロ奏者のイ・ヘジとふたりのインティメイトな編成での公演です。愛と生きることへの肯定と疑問を同時に投げかけるステージ上のイ・ランの姿をぜひ全身で受け止めてください。
(*公演中、日本語訳詞をリアルタイムで映写いたします。)

韓国のアーティスト、イ・ランによる公演

イ・ラン

【舞踊】
イ・ラン:ジャパン・ツアー2025「SHAME」名古屋公演
Minatomachi Art Table, Nagoya [MAT, Nagoya]

9月30日(火) 19:00 -
港文化小劇場
名古屋市港区港楽 2-10-24
前売 4,500 円 当日 5,500 円
学生／障害者手帳をお持ちの方 2,500 円 (前売り) 3,500 円 (当日)

お問合せ：Minatomachi Art Table, Nagoya [MAT, Nagoya] info@mat-nagoya.jp

舞6

世界が熱狂する、集大成にして最高傑作!

ベルギー発、脅威の身体能力と奇想天外なイメージが紡ぐ心地よい悪夢。世界最高峰のダンスエンターテインメント! 全世界から熱狂的な支持を集めるピーピング・トムの集大成にして最高傑作が



© Virginia Rota

ついに日本上陸。NDTの委嘱作『ミッシング・ドア』『ロスト・ルーム』『ヒドゥン・フロア』をピーピング・トムのオリジナルキャストで再構築した、まさにディレクターズカット版。構成・演出: ガブリエラ・カリエー、フランク・シャルティエ

舞7

荒廃は繁栄の母か リズムに焼成された身体が刻む!永遠の愛

永年の仇敵だった両家のはざまで、人知れず咲いて散った若き愛。非業の死は永遠の愛を刻む。国際的に活躍する舞踊家加藤おりはと、現代俳句の泰斗馬場駿吉が、ジャンルを超えて異色の創造。絶賛された協働ステージ『耀変』は、記憶に新しいところ。シュールで突き刺さる詩的世界と、スペイン舞踊を起点に和洋に翼を広げる激しくも優美な舞が高め合う、新解釈の詩劇。本作は愛知で上演後、アジア公演を計画。

俳句: 馬場駿吉 舞踊: 加藤おりは
ギター: 佐久間瑛士 歌: 丸山太郎



舞8

わたしたちのまちが、夜空からプレゼント

ドローン達が、陶都・瀬戸の夜空をキャンバスに描く光の芸術「空焼 -sorayaki-」。
瀬戸の象徴である窯の炎や歴史的な風景、豊かな自然の風物詩を、色鮮やかな光で表現します。まるで空に“やきもの”を創り出すような、壮大で幻想的なショーをお楽しみください。



舞9

鳥居をくぐれば 混沌の世界が待っている

長久手市文化の家が天井改修工事に伴い、文化芸術を引っ提げ街へ街へくりだす『文化の家野外劇場』第2弾。今回は“宵祭”がテーマ。神社境内を舞台に、地元の人からコアファンまで、様々な人々が文化芸術とともに集い楽しめる空間を創ります。巨大スクリーンによる維新派『トワイライト』上映をはじめ、演劇・音楽・美術ワークショップ、大道芸、光のアート等様々な文化芸術が集結。もちろん美味しいご飯も登場します。鳥居の向こうで、新たな出会いが待っていますよ。
出演アーティスト: 維新派(演劇映像上映)、吉報[喜劇のヒロイン、劇団サカナデ、老若男女未来学園]、なみにてるの(スタチュー)、スーパー登山部 KONTON.ver(音楽)、文化の家創造スタッフ、ゆめホテル、竹あかり空間演出チーム『燈和』、長久手巫女舞教室、他



舞10

私の哲学を表現する! 誰もがアーティスト!

名古屋能楽堂という時を刻む舞台で、心の奥にある想いを、言葉や歌、演劇に乘せて解き放ちます。一人ひとりの自己表現が、静寂と光に包まれながら、やがて芸術という形を纏っていく。伝統と今が出会うこの瞬間、あなたの中にも、まだ知らない感情や哲学がそっと芽吹くかもしれません。



【舞踊】

ピーピング・トム「トリプティック」
公益財団法人豊橋文化振興財団

10月11日(土) 14:00 -

穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 主ホール
豊橋市西小田原町 123

一般 6,600 円 ペア 10,000 円 U25 3,300 円
U25 グループ割 1,500 円 高校生以下 1,000 円

お問合せ: プラットチケットセンター 0532-39-3090 (休館日を除く 10:00 ~ 19:00)

【舞踊】

ダンス・加藤おりは+独吟連句・馬場駿吉
「詩劇新ロミオとジュリエット~荒廃は繁栄の母か~」
CARDAMOMO

10月11日(土) 14:00 - 15:30

文化のみち 百花百草
名古屋市東区白壁 4-91

一般 4,500 円 (入館料 500 円含む) ※未就学児入場不可

お問合せ: スタジオカルダモモ 052-932-5222

【ドローンショー】

空焼-sorayaki - ついに空も作品に
SkyDrive、AlterSky

10月13日(月・祝) 18:00 - 18:10 (約10分間)

(予備日:10月19日(日)、※10月13日が雨天等中止の場合に実施)
瀬戸市南公園 芝生エリア (総合公園)
瀬戸市西茨町 113 番 44

無料

お問合せ: 株式会社 SkyDrive 0565-67-2033 株式会社 AlterSky

【音楽、演劇、舞踊、伝統芸能、映像上映、工作ワークショップ、大道芸】

文化の家野外劇場vol.2宵祭「KONTON」
長久手市、長久手市教育委員会

10月18日(土) 13:00 - 20:00

石作神社
長久手市若作宮後 17 番地

無料

お問合せ: 長久手市文化の家 0561-61-3411

【音楽、演劇、プレゼンテーション・スピーチ】

新境地 2025 私の哲学 幽玄の扉
伝えるをもっと楽しくボイップ

10月18日(土) 14:00 - 20:00

名古屋能楽堂
名古屋市中区三の丸一丁目 1 番 1 号

一般 3,000 円 当日+各 500 円 (全席自由)

お問合せ: ボイップ事務局 voipevent@gmail.com

舞11

サミュエル・ベケットの代表作を愛知で!

利賀演劇人コンクール 2012 において寂光根隅の父が優秀演出家賞・観客賞をダブル受賞、2013 年に鳥の演劇祭 6(鳥取)に招聘、2016 年にはこまばアゴラ劇場でも上演された双身機関の代表作を 9 年振りに再演します。

作 サミュエル・ベケット
出演: 獅子見琵琶、松永詠次
演出: 寂光根隅の父
美術: 野地恵梨子



橋久夫

舞12

「文化の掘り起し、未来と繋ぐ」日本の伝統芸能をお楽しみください!

第 1 部:「はじめての三味線体験ワークショップ」日本の伝統芸能三味線を聴いて弾いて体験しよう!世界と繋がろう!
第 2 部:「人間って素晴らしい!」何もなくても、身一つでできる究極のコミュニケーション。話すこと。瀬戸市広報大使、旭堂鱗林の講談と話し方ワークショップ!「瀬戸市末広商店街」と「窯垣の小径」のちょうどあいま:シェアキッチン「ビル与白」にて開催!普段と違う体験をして、世界を広げてみよう。



舞13

コンテンポラリー作品の醍醐味を味わって下さい。

メイン作品はストラビンスキーの「春の祭典」を「生命」というタイトルで神原ゆかり振付で上演致します。名古屋ではなかなか見られない作品を創ります。是非ともご来場下さい。出演者 男性ゲストに末原雅広、市橋万樹、牧村直紀、須藤悠。女性には、神原ゆかり、神門亜美、今村早加、志賀香梨、村川幸樹、他。そしてこの作品の美術は現代美術家の石川裕氏に依頼しました。彼の作品も堪能できます。是非とも観て頂きたい公演です。



舞14

豊田市深見町にある磯崎神社農村舞台にて、日本含む 4ヶ国の民族衣装の紹介と伝統舞踊を披露します。観覧無料となっておりますので、ぜひお越しください。出演アーティスト:①華豊の友芸術団(中国)の舞踊・演奏②インディアン クラシカルダンストゥーループ(インド)の舞踊・演奏③サンバ オペイシ(ブラジル)の舞踊・演奏④藤岡歌舞伎(日本)による実演「釣女 戎詣恋釣針」



民族衣装と伝統舞踊が織りなすステージ



【演劇】

双身機関第29回公演
創立30周年記念公演「しあわせな日々」
双身機関

10月18日(土)10月19日(日) 14:40開場 15:00開演
七ツ寺共同スタジオ

名古屋市中区大須二丁目 27-20

全席自由一般前売 4,000 円 学生 2,000 円 (当日+各 500 円)

お問合せ: 双身機関 090-1625-6425

【伝統芸能】

文化の掘り起し、未来と繋ぐ 伝統芸能
「あいち 2025」にむけて at ビル与白
ビル与白カフェ 織田文江

10月26日(日)1部 13:30 - 15:00 2部 15:30~17:00

ビル与白 1階 カフェスペース
瀬戸市陶生町 30

一般・子供 各 2,000 円
(第1部の三味線は親子で 2,000 円) 当日 +500 円

お問合せ: ビル与白カフェ 織田文江 090-9127-4903

【舞踊】

ゆかりバレエ創立35周年記念公演
ゆかりバレエ

11月3日(月・祝) 18:00 - 20:30

Niterra 日本特殊陶業市民会館ビレッジホール
名古屋市中区金山一丁目 5 番 1 号

全自由席 3,000 円

お問合せ: ゆかりバレエ 052-503-1446 /090-4466-8854

【音楽、舞踊、伝統芸能】

農村舞台アートプロジェクト2025
World Roots Culture in Fujioka
公益財団法人豊田市文化振興財団

11月8日(土) 13:30 - 15:30

深見町磯崎神社農村舞台
豊田市深見町大屋 38

無料 ※要整理券

お問合せ: 公益財団法人豊田市文化振興財団文化事業課 0565-31-8804

【音楽、生成 AI 画像映写】

せともの歴史が音になる、未来が動き出す
西田 博 後援会

11月8日(土) 14:00開演

瀬戸蔵つばきホール
瀬戸市蔵所町 1-1

無料 ※要申込。受付は終了しました。

お問合せ: 西田 博 後援会事務局 setomono2025@outlook.jp



舞16

現代美術アーティストと作る参加型パレード

トリニダード・トバゴ出身の現代美術アーティスト、マーロン・グリフィスが鶴舞公園を舞台に創るパレード第三弾。地域の物語をアーティストと共に探究し、「マस्कキャンプ」で衣装を作り上げます。マस्कキャンプは予約不要。マस्कキャンプのみの参加も大歓迎です！

マस्कキャンプ 10月18日(土)～11月8日(土)10:00～20:00 名古屋市
中区千代田5丁目13-43 JR鶴舞駅名
大病院口から北に150m高架下



「Metamorphosis II Year Of The Rooster」 Marlon Griffith 2024
©MasNagoya 実行委員会



〔参加型パレードプロジェクト〕

Metamorphosis III

Mas Nagoya(マス・ナゴヤ)実行委員会

11月9日(日) 11:00 - 12:00

鶴舞公園奏楽堂

名古屋市昭和区鶴舞1

無料

お問合せ：Mas Nagoya 実行委員会 070-8946-7612

舞17

本場の料理と踊りを生演奏とともに楽しもう

瀬戸市文化センター内のトランシルヴァニア料理店にて、伝統保持者による料理と舞踊、お話をツインパロムなどの生演奏とともに楽しむ催しです。

ビーズ刺繍を施した華やかな民族衣装など、民俗文化の宝庫として知られるトランシルヴァニアのカロタセグ地方。その文化を体感し、灰と薔薇のあいまに思いを巡らせてみてはいかがでしょうか。第一部では食事と音楽・舞踊の上演を、第二部では出演者との交流もお楽しみください。



〔音楽、舞踊、伝統芸能、伝統文化に関する話〕

カロタセグの灰と薔薇

Hamvak és rózsák Kalotaszegen

ナトゥール・ビュフェー、トランシルヴァニア日本民俗文化センター

11月16日(日) 第1部13:30-15:00 第2部15:15-16:15

瀬戸市文化センター文化交流館 2階

ナトゥール・ビュフェー文化センター店

瀬戸市西茨町113-3

第1部 5,000円(演奏・食事・2ドリンク付)

第2部 1,500円(演奏・お菓子・1ドリンク付)

お問合せ：ナトゥール・ビュフェー 070-1078-0781 naturkert2015@gmail.com

舞18

愛知からガザへ想いを馳せ、世界に拡散しましょう！

「ガザ・モノローグ2023」からいくつかのテキストを取り上げ、演技とリーディングを組み合わせた朗読劇として構成します。

作：アシュアール劇場
演出：渡部剛己(体現帝国)
出演：中田裕子 他
プロデューサー：寂光根隅的父、二村利之



〔演劇〕

セツ寺企画 ガザ・モノローグ2023

セツ寺企画

11月28日(金) 19:00 - 11月30日(日) 17:00 -

体現帝国館

名古屋市南区内田橋1-6-10 1F

全席自由 3,000円

お問合せ：セツ寺企画 052-203-0622 (二村)

舞19

アニメとトークイベントで未来を考えます。

「国際芸術祭あいち2025」のコンセプトのひとつに、手塚治虫の「来るべき世界」が取り上げられています。芸術監督のフルール・アル・カシミ氏の発言にある原爆の開発競争などをテーマに、今の戦争の時代において地球を救うべく問題定義は手塚治虫が数々の作品で警鐘を鳴らしてきました。手塚治虫のアニメーション作品「フウムーン」「ブラック・ジャック」を上映し、ご長男でビジュアルアーティストの手塚真氏をお迎えして未来の世界を考えます。また、このイベントは、愛知県女性総合センター(ウィルあいち) 開館30年を記念して開催します。



手塚真



〔アニメーション上映およびトークイベント〕

手塚治虫作品に見る未来の世界

コングレ・愛知グループ

11月29日(土) 13:00 - 16:00

愛知県女性総合センター (ウィルあいち) ウィルホール

名古屋市東区上笠衫町1番地

無料

お問合せ：コングレ・愛知グループ 052-962-2511

舞
台

展

【美術】

unpis 個展「BowWow Meow」

STUDIO 894

イラストレーター unpis の陶磁器作品

STUDIO 894 ギャラリーにて、イラストレーター・unpis(ウンピス) の個展「Bowwow Meow」を開催します。unpis は、広告や書籍の装画などを中心に、様々なフィールドで活躍中のイラストレーター。シンプルで洗練された描線と明快な色彩で、日常の中にある何気ない物事をユニークなアートとして表現しています。本展では、unpis が新たに手がけた瀬戸焼の立体物とタイルの作品を中心に展示します。



9月1日(月)ー10月26日(日) 休:火曜

10:00 - 17:00

STUDIO 894 (スタジオオクシ) ギャラリー

瀬戸市薬師町1番地

お問合せ: STUDIO 894 0561-84-0894

入場無料



【美術】

やさしい物語展

奥田美樹 崔允静 須田やよい



アートサロン金工堂にて、三人の作家によるそれぞれの物語を平面・立体造形の展示で行います。展示期間中は3人の作家が入れ替わり在廊いたしますので、ぜひ会場にてご高覧ください。

9月2日(火)ー26日(金)

12:30 - 17:00

アートサロン 金工堂

名古屋市中区錦3-16-22

お問合せ: 須田やよい 8131yayoi@ezweb.ne.jp

展4

入場無料

【美術】

こども食堂×田中満幸

一般社団法人こみゆこみゆ



こども食堂×アート!地域からアートを発信

こども食堂において、食事に来た子どもたち、また地域の方々に、みて頂けるようにテーマ展示を定期的に行っています。今回は田中満幸による、生命の誕生を祝福するHAPPY BIRTHDAY シリーズを中心に、「こども食堂」だからできる個展を開催していきます。こども食堂ってどんなところ? かを知って頂ける機会でもあります。ホワイトキューブではない、こどもたちの居場所での展示会をぜひ、ご覧ください。

9月3日(水)ー11月27日(木)

毎週水曜11:30~13:30毎週木曜16:30~19:30※左記時間のみ営業。

福祉食堂 WORK HOUSE

名古屋市中区錦1-140

お問合せ: 一般社団法人こみゆこみゆ 052-825-3422

展3

入場無料



【美術】

「味岡伸太郎展 弓張・邂逅と聯想、再び」

ギャラリー数寄



自然との出会いと対話による美の物語

愛知県と静岡県の県境に弓状に連なり、南西に太平洋沿岸付近まで約50kmにおよぶ山域が弓張山地である。高い山があるわけではない。毎日眺めることのできる、身近な山脈である。その山域とその周辺で採取した、土や枝や石に導かれ、委ねたドローイングとオブジェとインスタレーション。それは、描くこと、形にすることで、出会いの瞬間に見た、自然の裡に匿されている美のシステムを確認することに他ならない。

9月6日(土)ー21日(日) 休: 祝日を除く月・火曜

10:00 - 18:00

ギャラリー数寄

江南市高屋町清水105

お問合せ: ギャラリー数寄 0587-52-6172

入場無料



【美術、芸術祭】

3枚のRECORD展/「ライムライト」「チングヒさんの家・カセキさんの寺」「綱領の秋」

3枚のRECORD展実行委員会



お気に入りの1枚を求めて

画家のMITOS氏による企画展。本展には、MITOS氏自身が音楽経験を通じて培った「ある種の嗅覚」が紐付けられ、音楽記録媒体であるアナログレコードを蒐集するかのよう选出された総勢17名の作家を、3会場のオルタナティブ・スペースにて紹介する構成となっている。それぞれの会場を1枚のレコードに置き換え、展示作家たちによってその盤は克明に記録されてゆく。

9月12日(金)ー28日(日) 金~日祝13:00 - 19:00

TANERI Studio Gallery & Shop

瀬戸市末広町1丁目31-6

9月26日(金)ー10月19日(日) 水~日祝12:00 - 19:00

小出在所 西春日井郡豊山町豊場大門1

常安寺 西春日井郡豊山町豊場木戸76

10月17日(金)ー11月9日(日) 木~日祝13:00 - 20:00

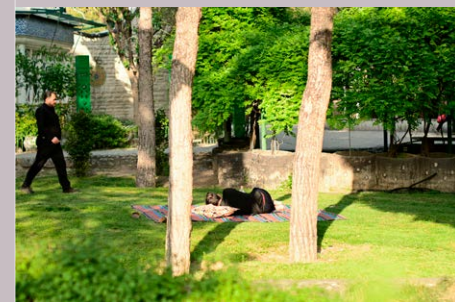
SUNSHINE UNDERGROUND CURRENT

名古屋市中区清水5丁目27番2号

※各会場のイベント日時はチラシをご参照ください。

お問合せ: 3枚のRECORD 展実行委員会 painter.mitos@gmail.com

展6



バッティングららら緑店のアートギャラリー・GROWING SPACEにてイランで撮影した風景写真を展示します。会期中にペルシア書道のイベントやイランの伝統工芸品の販売なども行いますので是非お越しください。

10月1日(水)ー12月25日(木)

9:00 - 23:00 ※11月2日(日)、11月3日(月・祝)イランの雑貨販売イベント

バッティングららら緑店 GROWING SPACE

名古屋市中区鳴海町杜若92

お問合せ: イラン文化研究所 チャランバラン 090-6395-8762

入場無料



【短歌の連歌】

連歌一言を継ぐもの

大須アパート本館 book apartment



連歌で継ぐ、ヒトと言葉

蔵書やZINEを販売する箱の集合体「大須アパート本館 book apartment」の店内に散りばめられた短歌の「5・7・5」に「7・7」をつなぐ連歌を開催します。どなたでも参加できます。

9月12日(金)ー11月10日(月) 休:火・水・木曜

12:30 - 18:30

大須アパート本館 book apartment

名古屋市中区大須4-2-55 大丸ビル3F

お問合せ: 大須アパート本館 book apartment 052-211-9998

展9

入場無料



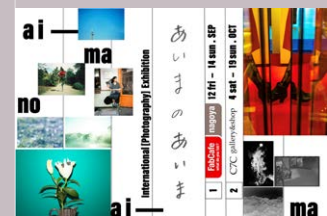
【美術、芸術祭】

あいまのあいま

①写真展「あいまのあいま」②「鷹巣由佳展」

あいまのあいま実行委員会 共催: FabCafe Nagoya

多層的な視点が交錯する写真展・WS



海外の写真家も参加し、展示や作家ワークショップ実施。①出演作家: 鷹巣由佳・Jeanne (Junko Kaisato + Naoko Ishii)・森 洋生・Kaoru Kishimoto・清水マリカ・happa・Alex Bridge・薛 穎琦・Lovey・keiko mizuno、9/14(日) 撮影WS・BOOK制作WS・17:00-アーティストトーク②鷹巣由佳展「邂逅kaiko」10/3(金) OPパーティー、11(土) 19:00- ゲスト飯沢耕太郎さんとトーク、12(日)写真集WS

① 9月12日(金)ー14日(日)

11:00 - 20:00 最終日18:00まで

FabCafe Nagoya

名古屋市中区丸の内3丁目6-18 レイヤービザオオドリパーク ZONE1

② 10月4日(土)ー19日(日) 休: 火・木曜

13:00 - 18:00 (10/11のみ19:00まで延長。19:00よりトークイベント開催)

C7C gallery and shop 名古屋市中区千種区千種2丁目13-21 2階

お問合せ: あいまのあいま実行委員会事務局 aimanoaima25@gmail.com

① 入場無料
1ドリンクオーダー制
② 入場無料



【美術】

①庄司達展 ②篠田桃紅展 ③伊津野雄二展、④直野宣子展 ⑤吉岡弘昭展

名古屋画廊

現代と未来を見える老舗ギャラリーの眼

①庄司達展 9月12日(金)~25日(木): 赤い布により空間に潜む豊かさを表現するインスタレーション。②篠田桃紅展 9月30日(火)~10月11日(土): 前衛書から出発しNYで墨による独自の抽象表現を追求。大作を中心とする原画と版画約25点。③伊津野雄二展 10月17日(金)~27日(月): 自然への崇敬や祈りが宿る優美な女性像の木彫新作約20点。④直野宣子展 10月31日(金)~11月10日(月): ノスタルジアをテーマに光や静謐な空気が漂う油彩新作約20点。⑤吉岡弘昭展 11月14日(金)~12月1日(月): ユーモアとペーソスを湛えた躍動する不思議な生き物たちのアクリル画新作約15点。

9月12日(金)ー12月1日(月) 休: 日曜祝

11:00 - 18:00 土曜日12:00 - 17:00

名古屋画廊

名古屋市中区栄1-12-10

お問合せ: 名古屋画廊 052-211-1982

入場無料



【美術、芸術祭】

NHK ビル日曜アートコンサート

NPO 法人ミッションクラブ「NHK ビル日コン実行委員会」

展12

写真アートを展示、定期的に音楽家によるコンサートを開催しています。



広く一般の方々へ身近にアートと音楽に触れて頂き、心豊かな癒しとなるよう、無料で実施しています。出演アーティストは県内トップクラスの歌手・演奏者で構成しています。話題性も高く、毎回 150 人～200 人の来場者が集まっています。

9月13日(土)－11月30日(日)
NHK 名古屋放送センタービル1階会場

名古屋市東区東桜 1 丁目 13-3
お問合せ:NPO 法人ミッションクラブ「NHK ビル日コン実行委員会」
052-323-7584

入場無料



【美術】

壁絵錦三(かべえきんさん)

壁絵錦三実行委員会

展14



AichiTriennale の開催にあわせ 2013・2016・2019 年に一般公募した総計 372 枚の絵をコラージュしてビルの壁面に描きました。公道から見れる屋外常設展示ですので いつでもご覧いただけます。今回も前回 2022 年と同様に 国際芸術祭「あいち 2025」の期間にあわせた特別夜間ライトアップと「あいち 2025」のテーマに添った壁絵錦三独自のテーマを掲げ「祭り」としての芸術祭を盛り上げます。

9月13日(土)－11月30日(日)
00:00 - 23:59

パープルヘイズビル 北側壁面

名古屋市中区錦三丁目 14 番 28 号
お問合せ: 壁絵錦三実行委員会 052-251-0022

入場無料



【美術】

もったいない

ビル与白連営会社(織田不動産株式会社)

展16

「もったいない」から日本の文化をみつける

空き家は宝物! 色々なものが埋まっています。そのカケラから文化を知る。くらしを知る。想いを知る。



もったいない (Mottainai)

9月13日(土)、14日(日)
27日(土)、28日(日)

10月26日(日)

10:00 - 16:00

ビル与白 1 階物販スペースにて受付

瀬戸市陶生町 30
お問合せ: 織田不動産株式会社 担当織田文江
090-9127-4903

入場料: 300 円
(温泉タオルプレゼント)



【美術、屋外インスタレーション・ワークショップ】

MU exhibition «Rock me rock»

galerie P+EN / DEROinc.

展13



作品名: 「Rock me rock」
作家: MU (山本芽生 Megumu Yamamoto)
制作年: 2025

刺繍アーティストによる森に佇む立体作品
(屋外インスタレーション展示)

ワイヤー構造にメッシュ布を張った大きな女性の頭部を木に固定し、風に揺れる立体作品《rock me rock》。静寂の森に佇むその姿は、内なる祈りと再生の力を象徴します。頭部の周囲には、来場者のメッセージが書かれた布が木々に吊るされ、訪れる人々の思いや願いが風とともに響き合います。自然と共鳴しながら、静かに揺れ、見る者の心に語りかけるアートです。出展アーティスト: 山本芽生。開催期間中の土日はイロンドルカフェでの作品の展示・販売、WS を予定しています。※開催日はインスタグラム @galeriepen にてご案内します。

9月13日(土)－11月30日(日)

屋外展示のため時間制限なし※土・日は作品展示・販売、ワークショップを予定

岩屋堂 国定公園 イロンドルカフェ広場 (山側)

瀬戸市岩屋町 67-1 岩屋堂

お問合せ: galerieP+EN (ギャラリーペン) 052-485-7166

入場無料



【陶芸展示】

瀬戸焼若手陶芸作家4人展

せとあかり工房

展15

瀬戸焼の作家を目指す若者が、たまたま同じ工房で作陶した作品展



作品名: 一輪挿し
作家名: 今井八重
制作年: 2025 年

陶芸作家 4 人・辻口諒路、今井八重、澤村ひかり、長谷川友紀の作陶展

9月13日(土)－11月30日(日)

10:00 - 16:00

せとあかり工房

瀬戸市西茨町 38 番地

お問合せ: 武田電磁器製陶所 0561-82-2987

入場無料

【美術】

第3回藝探展

藝探展実行委員会・名古屋市立東陵中藝術文化探究部

展17



心ひとつ！
有松の自然・命・藝術は STILL ALIVE!

3 年前、国際芸術祭あいちの会場となった日本遺産のまち有松で、中学生が作品を展示します。タニアルキン・リンクレーターの作品や、ユキ・キハラさん、アキ・イノマタさんの作品が展示された川村家東蔵、岡家住宅で、昨年一昨年に続いて 3 回目の藝探展です。有松を愛する人たちにも、さまざまな応援をしていただいています。ぜひお越しください。

9月13日(土)－10月26日(日)の土日

10:00 - 15:30

有松 川村家東蔵 岡家住宅

名古屋市長有松 817 名古屋市長有松 809

お問合せ: 名古屋市長東陵中藝術文化探究部 (土屋)
052-623-9777 (名古屋市長東陵中学校)

入場無料

【美術】

the bank of xx

studio infinity feat. 真田将太郎

展18

技術と芸術のあいまに。中部地区初の真田将太郎作品常設会場。



地元企業・丸三商事のサーバールームを作品化し、合わせ鏡で無限空間を演出したインスタレーション作品。サーバーの稼働データや環境音をリアルタイムに取り込む音響と真田将太郎の抽象絵画を融合し、配管やダクトなども建築的な構成要素として展開される。視覚と聴覚・実用と表現・現実と虚構の境界のあわいを漂うことによって、サーバールームという現実の器が変容する様を目の当たりにする。

9月13日(土)－15日(月・祝) 10月11日(土)－13日(月・祝)

※11月22日(土)～24日(月・振休)【実施未定】

9:30 - 17:00 応相談

丸三商事データセンター 名古屋市長有松 2 丁目 63

お問合せ: スタジオインフィニティ 03-6441-3450

入場無料

【美術】

場と声 - three solos, one resonance -

art gallery Komori

展20

作家の声と画廊という“場”が共鳴しあう空間になります。



(左)山崎龍一「ドロ子」(中央)潤 inoue, 「Made by Japanese」(右)森田麻祐子「Summer Shirts」

art gallery Komori にて、取り扱い作家 3 名の個展を開催いたします。作家: 山崎龍一、潤 inoue、森田麻祐子

山崎龍一 個展 RYOICHI YAMAZAKI Ceramic works

9月17日(水)－9月30日(火) 休: 9月23日(火・祝)

潤 inoue. 個展 机の上のドロイング

10月19日(日)－11月1日(土)

森田麻祐子 個展

Passing Through the Wall -A Story Wondering Through Undulating

11月8日(土)－22日(土)

10:00 - 18:00 最終日は17:00まで art gallery Komori

名古屋市長有松 39-22 太洋ビルディング 4 階 1 号室

お問合せ: art gallery Komori 052-265-8740

入場無料



【美術】

瀬戸ノベルティを再考する ーザ・ドクター

クリストファー・マキュー/アルスター大学(イギリス)
瀬戸ノベルティ文化保存研究会

展19

瀬戸ノベルティの歴史と未来を知ろう



瀬戸ノベルティ「ザ・ドクター」愛蔵社(瀬戸市)
写真: Henry Melki, 2025

愛知県瀬戸市の瀬戸ノベルティ倶楽部で、瀬戸ノベルティ(瀬戸から欧米に輸出された陶磁製フィギュア)の日本と英国の研究者が、作品展示および解説を行います。日本国内であまり知られていない瀬戸ノベルティを再発見し、人の手と粘土を通じた世界のつながりを感じて来てください。中心となる展示作品: ザ・ドクター(1973 年瀬戸製)
出展・解説: クリストファー・マキュー(アルスター大学)、瀬戸ノベルティ文化保存研究会

10月18日(土)－11月30日(日)

瀬戸ノベルティ倶楽部

瀬戸市末広町 3-16

お問合せ: 瀬戸ノベルティ倶楽部、アルスター大学
c.mchugh@ulster.ac.uk

入場無料



【美術】

Delightful Moments with Art

松坂屋名古屋店

展21

館内のさまざまな場所に広がるのは、心ときめくアート体験。



松坂屋名古屋店では、常設の「WALL MUSEUM」や「ART HUB NAGOYA」を通じて、日頃からアートをお楽しみいただけます。この秋はアートの取り組みをさらに充実させ、若手作家の特集イベントなど多彩な企画を展開いたします。

9月17日(水)－11月16日(日)

松坂屋名古屋店

名古屋市長有松 3 丁目 16 番 1 号

お問合せ: 松坂屋名古屋店 050-1782-7000

入場無料



【美術、パフォーマンス公演】

鈴木昭男・宮北裕美「写物静生」

「写物静生」実行委員会

展22

鈴木昭男・宮北裕美による愛知三都市ツアー

愛知県出身でサウンドアートの先駆者 鈴木昭男と、身体表現から視覚芸術まで幅広い表現を続けるダンサー 宮北裕美がアーティストとしてかつて縁を結んだ愛知の三都市を再訪する東海道中。偶然が好機に変わる(チャンスオペレーション)彼らの力が、三つの街の三つの企画をつなぎ、「写物静生」の心をたずさえて音とダンスの道ゆきがなりました。プログラム: ① [展覧会・パフォーマンス] mhPROJECT ② [上映会・パフォーマンス] みずのうえ文化センター / 豊橋市美術館 ③ [パフォーマンス] アートオブリスト 2025。



© bazzo

① 9月19日(金)－11月16日(日) 展覧会 10:00～18:00

10月13日(月・祝) パフォーマンス 13:00 開演 / トーク 14:00～

mh PROJECT_ノコギリニ ー宮市電屋 4-11-3

② 10月11日(土) 上映会 第一部 13:30 / 第二部 14:45

パフォーマンス 18:00 開演

豊橋市美術館 豊橋市今橋町 3-1

③ 11月15日(土) パフォーマンス 14:00 開演

大倉公園 休憩棟中庭 大府市桃山町 5-74

お問合せ: 「写物静生」実行委員会事務局 information.ashm@gmail.com



- ① 無料
- ② パフォーマンスのみ 一般 3,500 円 高校生以下無料
- ③ 無料 (ただし事前予約制)

【製塩土器復元ワークショップ、野焼き、作品展示】

ANCIENT 古代のものづくりから読み解く今と未来

CROSS ART TOKONAME

展23

「野焼き」から今と未来のヒントを探そう!



やきものの町、常滑で焼きものの原点ともいえる野焼きを中心としたイベントを開催します。知多半島では 3 世紀～9 世紀頃に塩づくりで使われていた製塩土器が数多く出土されています。現代に生きる私たちが、「常滑焼」以前にこの地で暮らした人々の生活に触れることで、ひと・もの・まの今を見つめ直し、未来を考えるイベントを開催します。陶芸家の阿曾藍人氏をゲストアーティストとして迎え、常滑で滞在制作も行う予定です。

9月20日(土)、11月22日(土) 野焼き

協力作家工房 9:00 ~ 17:00

2026年2月21日(土)－3月2日(月) 展覧会

HOUSE OF 12 10:00～16:00 休: 火・水・木曜

国際芸術祭あいち 2025 の期間中に実施されるイベント:

① 製塩土器の野焼き: 9月 20 日(土)、土器を使った塩づくり・作家野焼き: 11月 22 日(土)

常滑市栄町 6 丁目 20-1 (展覧会、野焼きは作家工房)

お問合せ: CROSS ART TOKONAME

入場無料



【ワークショップ、発表、シンポジウム】

第11回哲学プラクティス連絡会大会

〈ひらかれた場〉って言うけれど、誰に？何に？どうやって？

展24

哲学プラクティス連絡会



ひらかれた場と対話を共創する

哲学プラクティス実践者が全国から集い、哲学カフェ・発表などを行う年に一度のフェスティバルが、今年は名古屋で開催されます。哲学プラクティスとは、おもに対話という方法をもちながら、哲学的なテーマについて共同で探求する実践的な活動です。全体テーマは「ひらかれた場」です。公募と企画による約30本のプログラムのほか、あいち2025のテーマにまつわる対話企画も開催。プログラムには一般の方も参加可能です。

① 9月20日(土) 9:00 - 18:00頃

② 9月21日(日) 9:00 - 18:00頃

南山大学 Q棟

名古屋市昭和区山里町18

お問合せ：哲学プラクティス連絡会
philosophical.practice.japan@gmail.com

【土日通しチケット】¥5,600

【土曜(1日目)のみ】一般:

¥3,000 / 学生・その他割引

対象者: ¥1,500

【日曜(2日目)のみ】一般:

¥4,000 / 学生・その他割引

対象者: ¥2,000



【美術】

一宮美術作家協会展2025

一宮美術作家協会

展25



いちのみやのアート

一宮市で活躍中の美術作家等による絵画・彫刻・工芸・デザインの作品を展示します。作家達との交流会や市内中学生の休日部活動での作品も同時開催します。

9月20日(土) - 9月28日(日) 休: 9月22日, 24日

9:00 - 16:30

一宮市三岸節子記念美術館

一宮市小信中島字郷南 3147-1

お問合せ: 一宮美術作家協会 代表/井上 090-8136-7967

入場無料

【美術】

「カイコ録」水田雅也 他

水田雅也

展26

くるくるまわる。カイコと豊田を懐古する。



カイコを糸口に、豊田の人々にお話を聞き、記憶をたどります。そこから生まれた表現たちを、展示のかたちで発表します。※この事業は、公益財団法人豊田市文化振興財団、豊田市が開催する「とよたデカスプロジェクト2025」の採択事業です。

① 9月23日(火・祝) - 10月5日(日)

10:00 - 17:30 入場17:00まで

豊田市博物館 えんにち空間 豊田市小坂本町5丁目80

② 11月15日(土) - 11月16日(日)

9:00 - 17:00

豊田産業文化センター 喜楽亭 豊田市小坂本町1丁目25

お問合せ: 水田雅也 gendaidobutsuen@gmail.com

入場無料



【美術】

OBARA PAPER SCAPES 2025

「山のアルス 紙へのまなざし」

豊田市小原和紙のふるさと

展27



作品名: ちいさなみさま 作家: 佐久間友香 制作年: 2024

紙へのまなざし

豊田市小原和紙のふるさは、豊田市にある六鹿会館において、企画展「山のアルス 紙へのまなざし」を開催します。古からのものづくりは、自然を人の暮らしに手繰り寄せてきた歴史でもあります。自然から人の手で生み出された「紙」をアーティストがどのように自身の表現として手繰り寄せるのか。その眼差しに現代における自然との付き合い方や、新たな豊かさを見つけるヒントを探ります。

9月27日(土) - 10月5日(日)

9:00 - 17:00 最終日15:00まで

六鹿会館 豊田市高岡町長根 51

お問合せ: 豊田市小原和紙のふるさと 0565-65-2151

入場無料



【美術】

近藤隆弘 個展

ギャラリー彩

展28

近藤隆弘が創る世界をお楽しみください!



《灰からのことはじめ》2025年

二科会を中心に活躍する近藤隆弘の初個展となります。二科賞、受賞作品から、最新作までおよそ15作品を展示します。様々な素材を使用し表現される独特な世界をご覧ください。作家の在廊時には、随時、ギャラリートークを開催します。是非会場へ足をお運びください。

10月1日(水) - 10日(金) 休: 月曜

11:00 - 18:00 最終日16:00まで

AYA 栄ビル 4階 ギャラリー彩

名古屋市中区錦3丁目25-12 AYA 栄ビル

お問合せ: ギャラリー彩 052-971-4997

入場無料



【美術】

景色のいまいけ

酒井薫

展29

今池駅周辺を描いた絵画作品を展示します。



作品名: 馬池 作家名: 酒井薫 制作年: 2025

地下鉄今池駅にて、駅構内や周辺の風景を描いた絵画作品の展覧会を開催します。身近な、見慣れた景色が絵のなかでどのように表現されているのか、ぜひご高覧ください。出展作家: 酒井薫(愛知県出身、愛知県立芸術大学卒業) この展示は、名古屋市交通局が貸し出している駅の展示コーナーを利用して開催されます。

10月2日(木) - 10月30日(木)

6:00 - 23:00

今池駅 改札内連絡通路

名古屋千種区今池5丁目1

お問合せ: 酒井薫 sakai.kaoru.7@gmail.com

入場無料

【美術、いけばな(華道)】

第17回いけばなスペース花展

いけばなスペース

展30

毎年有松で流派を超えたいけばな展を展開中



有松重要伝統的建造物保存地区の町屋内外をいけばな作品で飾る。有松の町並みといけばなの調和の美しさをアピールし、この地区の文化的発展に寄与することを目的とする。

10月4日(土) - 10月5日(日)

10:00 - 17:00

有松重要伝統的建造物保存地区町屋の内外

名古屋市緑区有松町並み保存地区

お問合せ: いけばなスペース事務所 0562-97-4970

入場無料



【美術】

アイロンビーズ アート展「ぼくの好きな街」

Pinocchio

展32



5年間のアイロンビーズ 作品です!

名古屋市障害者スポーツセンターにおいてアイロンビーズのオール・ブリュット展を開催します。自閉症と重度知的障害を持ちながら毎日作品作りに励み、5年分の出来上がった作品を展示致します。是非オール・ブリュットの世界を見て頂けますと嬉しいです。

10月4日(土) 10:00 - 16:00

10月5日(日) 10:00 - 14:00

名古屋市障害者スポーツセンター 2階会議室

名古屋市名東区勢子坊2丁目1501

お問合せ: Pinocchio 2002tanuki@gmail.com

入場無料

【美術】

葉栗里 個展「Wavering Tales」

JILL D'ART GALLERY

展33



彫るたびに、物語がゆらめく。私はその気配をなぞり、輪郭に触れていく。

葉栗里による個展《Wavering Tales》を開催いたします。本展は、2023年の「Sleep on the Seabed」以来2年ぶり、同ギャラリーでは5度目となる個展です。葉栗は、木の塊に生命が「いる」と感じられる瞬間に創作の喜びを見出し、人間や生き物をモチーフに、静謐で内省的な表現を追求しています。その独自の世界観は、国内外で高く評価されています。本展では、「彫るたびに、物語がゆらめく。私はその気配をなぞり、輪郭に触れていく。」という葉栗自身の言葉を軸に、作品に宿る「物語の気配」を鑑賞者が静かに感じ取る空間を構成します。ぜひご高覧ください。

10月4日(土) - 10月26日(日)

11:00 - 18:00

JILL D'ART GALLERY

名古屋市東区泉1丁目13-25 セントラルアートビル 2F

お問合せ: JILL D'ART GALLERY 052-211-9987

入場無料



【芸術祭】

小原瀬戸芸術祭 2025

小原ペーパーアートファンクラブ

展34



アートでまちを、地域を元気に!

豊田市小原和紙のふるさと他お寺を含む7会場で小原芸術祭を開催します。同時に、瀬戸市でもサテライト展として小原芸術祭参加アーティストによる展覧会を開催します。芸術のさと・小原をアピールし、さらに豊田市や小原の人々には国際芸術祭あいちをPRします!

10月5日(日) - 11月15日(土)

豊田市和紙のふるさと和紙とうるし工房ほか

豊田市栄太郎町洞216-1

お問合せ: 小原ペーパーアートファンクラブ 080-7824-8007

入場無料



【美術】

長谷川崇平 個展・林 柚里 個展

MOMO GALLERY

展35

地域ゆかりの若手アーティスト2名の個展を開催します!



① 10月5日(日) - 19日(日)

② 11月9日(日) - 23日(日)

MOMO GALLERY

名古屋市東区百人町7

お問合せ: MOMO GALLERY
hello@momo-gallery.com

入場無料



【作品展示、シンポジウム】

平和をテーマとした陶作品の展示と 平和を考えるシンポジウム

佐藤千恵



陶作品を通して考えてみよう、 平和への営み

瀬戸くらし研究所内のギャラリーにて、瀬戸の原土を使って制作された平和がテーマの陶作品の展示を鑑賞し、「環境と人間の営み、そして平和を考える」について、皆さんで思いを持ち寄り、意見交換をします。また本展の「灰と薔薇のあいまに」にもよせて、平和な日本と紛争地の人々の生活や互いの未来について話し合ったり、芸術が平和に対して出来ることを考える機会にしたいと思っています。

10月8日(水)－20日(月) 10:00－17:00
シンポジウム 12日(日) 14:00(受付13:30)～16:00

瀬戸市末広商店街くらし研究所 1階ギャラリー・
2階 レンタルスペース 瀬戸市末広町 2丁目 2

お問合せ：佐藤千恵 chieppe03172@gmail.com

入場無料
※要申込



【美術】

滲む気色 高橋美穂展

Gallery noivoi ギャラリーノイボイ

追憶の風景を描く絵画展をご覧下さい。



高橋美穂は、過ごした場所と時間の残像や不確実な記憶を絵具に置き換えて「風景」を描いている。それは未来に通ずる気配や気色が潜在する情景とも言えるであろう。変化の激しい現代社会において、いつまでも変わらぬ風景の追憶や将来のイメージは人が生きる礎であり、普遍であってほしいとの願いを込めて、これからも「風景」を描き続ける。

10月10日(金)－19日(日) 休：月曜

12:00－18:00 最終日17:00まで

Gallery noivoi (ギャラリーノイボイ)

名古屋市天白区弥生が岡 107-1

お問合せ：ギャラリーノイボイ 052-836-2058

入場無料



【美術】

ゲンダイアートノキセキ

YAMADA BIJUTSU

1950年代から現在までのトキメクアート



1950年代から現在まで、国内外問わず様々なアーティストの作品を展示いたします。エルズワース・ケリー、サム・フランシス、アンディー・ウォーホル、ロイ・リキテンスタイン、ロバート・ラウシェンバーグ、ニキ・ド・サンファール、ジム・ダイン他、愛知のフレッシュな作家の展示もいたします。何十年も前の現代アートと今現在の現代アートと、一つの空間に並ぶ様子を是非会場へ足を運んでご覧ください。

10月11日(土)－26日(日) 休：月・水曜

12:00－18:00

YAMADA BIJUTSU

名古屋市中区栄 3-35-18 2F

お問合せ：YAMADA BIJUTSU 052-228-2430

入場無料

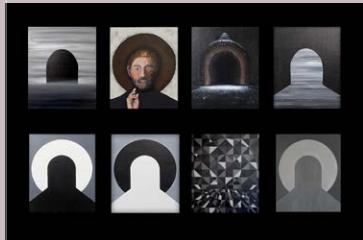


【美術】

鈴木 守『Composition トンネルとアイコン』

鈴木 守

タブローを擬装する 平面作品群による展示作品



『Composition トンネルとアイコン』は、タブローを擬装する複数のアクリル画により、フレームの外側に成立する作品を構想します。

10月8日(水)－19日(日) 休：火曜
13:00－19:00 最終日16:00まで

Gallery FINGER FORUM

名古屋市中東区望が丘 268-1 にしほマンション 1F

お問合せ：鈴木守 oficina_suzuki@ybb.ne.jp

入場無料



【美術】

清須市はるひ絵画トリエンナーレ アーティストシリーズ+ 対話する風景

清須市はるひ美術館

絵画の公募展入選者3名によるグループ展



谷内春子《Overlapping landscape #2》2025年
墨彩、麻紙 photo: Hyogo Mugyuda

当館では1999年の開館から2021年まで絵画の公募展を継続し、その時代ごとに表れる絵画表現の変遷を映し出してきました。また、新たな才能の発掘と育成を目指し、公募展の受賞者・入選者による展覧会「アーティストシリーズ」を並行しておこなってきました。本展ではこれまでの取り組みを継承しつつ、当公募展の入選者の中からその後も意欲的に活動を継続している植田陽貴、阪本結、谷内春子の3名をグループ展形式で紹介しします。

10月10日(金)－12月4日(木)

10:00－19:00

清須市はるひ美術館

清須市春日夢の森 1

お問合せ：清須市はるひ美術館 052-401-3881

一般 350円
中学生以下無料



【美術】

廻りめぐる営みの跡～有松に見る～

六弦とコットン

私たちの命や営みは、町が経る時と重なる。



国際芸術祭「あいち2022」の会場となった有松において、開催以降も変化を続ける町の様子と人々の暮らし、六弦とコットンという場を営む日々で捉えた個人的な感覚を作品として制作、展示します。

10月11日(土)－26日(日) 休：平日

11:00－17:00

六弦とコットン

名古屋市中区緑区有松 3003-1

お問合せ：六弦とコットン 林菜々子 6gen.cotton@gmail.com

入場無料



【美術】

中野岳 個展「止まったふりをして」

gallery N



新鮮な現代アートをお楽しみください！

中野岳は1987年愛知県生まれ、同地在住。2017年よりポーラ美術振興財団在外研修員としてドイツに滞在したほか、メキシコ、中国、フィンランドなど世界各地に滞在し制作を続ける。さまざまな土地や地域で「スポーツのような身体運動を新たに創作する」という一つのプロジェクトを実践。その過程で他者や自身を取り巻く環境と関わることで、地域の社会や文化などを深く見つめる。今回の個展では昨年から名古屋で不発弾の発見が相次ぐ中、地中の不発弾と木の根に着目し、根で爆発物を模した彫刻を制作しました。本展ではその試みを発展させ、日常を揺るがす存在や想像力にアプローチします。

10月11日(土)－26日(日) 休：水・木曜
13:00－20:00

gallery N

名古屋市中千種区鏡池通 3-5-1

お問合せ：gallery N 052-781-0081

入場無料



【芸術祭】

犬山フルまちミュージアム2025企画展

「TARO EXPLODED 若い太陽の塔と対立の交差点」

犬山フルまちミュージアム実行委員会

若い太陽の塔が見つめた 地域と芸術の 50 年



若い太陽の塔 岡本太郎 1969年
photo: 日本モンキーセンター

現在の場所へ移設されてから50年を迎える岡本太郎の《若い太陽の塔》。1969年の設置から撤去、再建までの歴史を手がかりに、娯楽と科学、地域の記憶が交差するこの場所で、それがもたらしたものと。若い太陽の塔の誕生から現在をたどる展示を開催。芸術と認知科学、霊長類学の視点から、大杉浩司氏、齋藤亜矢氏、高野智氏により、人と芸術をめぐるトークイベントや、岡本太郎哲学をテーマに子供向けアートワークショップも開催します。

10月12日(日)－11月30日(日)

10月31日迄 10:00-17:00

11月2日以降 10:00-16:00

トークイベント・ワークショップ

11月1日(土) 13:00-17:00

日本モンキーセンター 犬山市犬山官林26

お問合せ：犬山フルまちミュージアム実行委員会

0568-68-6850 (戸田)

展示観覧無料

(別途、日本モンキーセンターの入園料が必要です。
参考：モンキーセンター入園料、大人(高校生以上) 1,200円 小中学生 500円 幼児(3歳以下) 300円) ※日本モンキーパーク(遊園地)とお間違えないようご注意ください。

【トークイベント】

1,500円+入園料(定員数:100名)

【アートワークショップ】

2,000円+入園料(対象:小学生)



【美術】

最後の晚餐…かもしれない展

11cafe



アートを食べる!『最後の晚餐』というテーマで、さまざまな分野で活動している方がつくった作品を11cafeで展示、さらに料理として再現し、メニュー提供しています。作品を観に来た人は、それぞれの作家さんの「最後の晚餐」を実際に味わうことができます。(料理は有料)
人は、「最後」と思っている、でも、「かもしれない」という、それは諦めではなく、希望的感覚で、そうであって欲しくないという願望やどこか鈍感で楽観的な考えを持っていたりします。[観る]だけではなく「食べる」という生きていく上で当たり前の行為を通して体感できる展示です。

観て食べる！体験型
コンセプトリアルアート展！

10月17日(金)－19日(日)

11:00－17:00

11cafe at 与白

瀬戸市陶生町 30 与白ビル 1階

お問合せ：11cafe 杉山友佳子 juuichi11cafe@gmail.com

入場無料

【美術】

Un/Fold たたむ／ひらく

村上泰介

多様な他者の経験や常識を再体験的にひらく

地域のコミュニティガレージとして星が丘に誕生したH GARAGEにおいて、ニューロダイバーシティ(脳や神経の多様性)をテーマに、多様な他者の「たたまれた」経験や常識の髪(ひだ)をXR技術により再体験的に「ひらく」展覧会を実施します。



Un/Foldable Environment, Taisuke MURAKAMI,
2025: 制作中のシステムのイメージ画像

10月20日(月)－26日(日)

10:00－19:00

H GARAGE

名古屋市中千種区星が丘元町 17-1

お問合せ：村上泰介 taisum@asu.aasa.ac.jp

展46

入場無料

【美術】

荻須高德 リトグラフ展

一稲沢市荻須記念美術館コレクションー

稲沢市荻須記念美術館



荻須高德《靴屋メトロ》1986年 ©LES AMIS D'OGUISS 2025

油彩画家 Oguiss の もう一つの顔に迫る！

稲沢市荻須記念美術館建設時に、荻須高德自らが寄付した作品を核とする当館のリトグラフコレクションを全公開し、荻須のリトグラファーとしての画業を紹介いたします。

前期 10月24日(金)－11月16日(日)

後期 11月18日(火)－12月7日(日)

休：月曜 9:30－17:00

稲沢市荻須記念美術館

稲沢市稲沢町前田 365 番地8

お問合せ：稲沢市荻須記念美術館 0587-23-3300

一般 1,000円
高校・大学生 800円
小・中学生 100円
販売 10月24日～



〔美術、芸術祭、まちづくり発表〕

第22回とよはし街かど文化祭 sebone

sebone 実行委員会

展48

ひと×まち×アートが「都市の背骨」を彩る

豊橋駅南エリアを中心に、アートで人と街を元気にすることを目的として2004年から毎年開催しています。今年は「D o !」をテーマに、アート作品の展示やワークショップ、音楽、まちづくり発表などを行います。普段とは違う躍動する街の風景や



人との出会いを通して、新たな駅南エリアを創造しに是非ご来場下さい。seboneの舞台である水上ビルは、あいちトリエンナーレ2016の豊橋会場に選ばれました。

10月25日(土)－26日(日)

10:00－17:00

水上ビル、穂の国とよはし芸術劇場PLAT他

豊橋市駅前大通1～3丁目、豊橋市西小田原町123番地他

お問合せ：sebone 実行委員会（ジープレス内）0532-39-3344

入場無料



〔美術〕

藤原史江 個展

ギャラリーアバ、藤原史江

展50

マッチ棒で描いた草花の大作を出品します！



一瞬で灰になるマッチ棒。その時期にしか見かけない花や植物たち。命の炎は一瞬でも、それが連鎖して今を形作っています。マッチ棒で黒いサンドペーパーに描いた大作(138×345cm)ほか、サンドペーパーに描いた作品を出品します。マッチで描いた絵は日光によって、少しずつ灰色になっていきます。常に移り変わる今をご覧ください。

10月25日(土)－11月9日(日)

13:00－18:00

ギャラリーアバ メインルーム

名古屋市瑞穂区汐路町1-14 2階

お問合せ：ギャラリーアバ 052-842-2500

入場無料



〔美術・芸術祭・音楽×アートのLIVE Painting〕

対話と五感と庭

DANRO株式会社

展52

感性と出逢うひとときをお楽しみください。



国内外で活躍するアーティストが、愛知県一宮市に残る築約100年ののこぎり屋根工場と古民家、それらを含む1000坪の空間を舞台に作品制作を行います。一宮はかつて繊維業で栄え、のこぎり屋根工場はその歴史の象徴でもあります。参加型ワークショップや映画「ロマンチック金銭感覚」上映、監督トークショー、飲食等の出店も開催。ぜひご来場ください。

10月25日(土)－26日(日)

10:00－20:00

対話と五感と庭

一宮市小信中島中平22

お問合せ：DANRO 株式会社 070-8448-0457

ドネーションシステム
(共感資本通貨
DANRO コインでの
支払いも可能です。
https://currency.eumo.co.jp/
comm/danro-coin)



〔芸術祭〕

まち NAF2025

ながくてアートフェスティバル実行委員

展49

アートがいっぱい!リニモでGO!



「ながくてアートフェスティバル(NAF)」第18回は「まち NAF2025」として開催！モリコロパークやリニモ沿線施設を会場に、作品展示やワークショップ、アートマーケット、アートブックなど、アートでいっぱいのイベントをお楽しみください。

モリコロパーク開催日 10月25日(土)-26日(日)
トヨタ博物館開催日 10月21日(火)-11月3日(月・祝)
リニモテラス 10月22日(水)-11月2日(日)
名都美術館 10月10日(金)-12月7日(日)

10月25日(土)－26日(日)

10:00－17:00

モリコロパーク地球市民交流センター他

長久手市茨ヶ廻間乙1533-1

お問合せ：ながくてアートフェスティバル実行委員事務局

info@nagakutearthfestival.com

入場無料



〔美術、芸術祭〕

いけばなストリート展2025

いけばなストリート

展51

歴史薫る町並みで多文化いけばな



いけばなストリート展 2024

日本遺産・有松の歴史的町並みを舞台に、国内外の作家が参加する「いけばなストリート展2025」を開催します。フィリピンやカナダなど多国籍メンバーと共に、伝統と多様性が融合したいけばな作品を展示。いけばなを通じて日本文化に親しみ、交流を深める特別な2日間です。晩秋の有松で日本文化の新たな魅力を体感してください。

10月25日(土)－26日(日)

10:00－17:00

竹田家住宅及び有松のまちなみ

(有松重要伝統的建造物群保存地区)

名古屋市長区有松

お問合せ：いけばなストリート事務局 kayokoharada38@gmail.com

入場無料



〔芸術祭〕

有松ミチアカリ2025

灯りのまちなみ

展53

歴史的な町を照らす竹あかりに心ゆだねて。



有松 西町において、歴史的な街並みを照らす竹あかりの展示を行う。展示会というより祭りに近い性格を持ち、市民が作ることを通して学び、楽しみ、交流する参加型イベントである。8月から竹林整備をする過程で材料調達をし、9月から竹あかりの加工を約2カ月にわたって行った後、10月25日(土)26日(日)にライトアップする。鑑賞はもちろんのこと、9月13日(土)～10月12日(日)まで共に竹あかりを制作する仲間も募集する。

10月25日(土)－26日(日)

17:30－20:00

旧東海道 有松地区 (しぼりの宿MADO周辺)

名古屋市長区有松 924

お問合せ：灯りのまちなみ mado@gmail.plala.or.jp

入場無料



〔美術〕

外国人芸術作品展・Foreign Artists Exhibition

セントラル・ジャパン・インターナショナル・ソサエティ(CJIS)

展54

アートと国際交流



「外国人芸術作品展」は、名古屋市民と日本の中部地方に在住する外国籍の芸術家との対話や意見交換を促進することを目的として毎年開催しています。今年で40周年を迎える本展は、これまで何百人もの国際的な芸術家と何万人もの地元来場者との文化交流の場を提供してきました。

10月28日(火)－11月2日(日)

10:00－18:00 最終日16:00まで

名古屋国際センター 4階展示室

名古屋市中村区郡古野一丁目47-1

お問合せ：セントラル・ジャパン・インターナショナル・ソサエティ(CJIS)

052-581-5691

入場無料



〔美術〕

OVERTURE

名古屋栄三越 美術サロン

展56

それぞれの眼差しの軌跡



「ドローイング」大野瑠菜

本企画は愛知県立芸術大学油画専攻出身の若手作家を紹介しており、今年で3回目の開催を迎えます。“OVERTURE”(序曲)の名の通り、作品は今後さらなる広がりや深化が予想されます。ご高覧のほどお願いいたします。【参加作家】今井歩美、大野瑠菜、桑原春香、鳥越愛良、鳥本采花、仲川莉乃、中田奏花、長沼あかり

11月5日(水)－11日(火)

10:00－19:00 最終日16:00まで

名古屋栄三越 7階 美術サロン

名古屋市中区栄 3-5-1

お問合せ：名古屋栄三越 7階 美術サロン 052-252-3491

入場無料



〔美術〕

SOLASTALGIA/ソラストルジア

masayoshi suzuki gallery マサヨシスズキギャラリー 鈴木正義

展58

外国人夫婦のアーティストによる展覧会です



作家名:エルゲダ・ウォード・スタジオ
作品名:カミナンテス《詩的介入(Poetic Intervention)》
制作年:2017年～
マテリアル:第二次世界大戦時に医療用として製造された50メートルのガーゼ

〔展覧会タイトル〕SOLASTALGIA/ソラストルジア [展覧会アーティスト] ヒメナ・エルゲダ(チリ出身)、スティープン・ウォード(アメリカ出身) 本展では、アーティスト、エルゲダ・ワードが25年にわたって取り組んできた社会的アートプロジェクトを通して、人と場所との繋がり、環境の変化がもたらす記憶や感情、そして再びつながる希望のかたちを見つめます。

11月8日(土)－30日(日) 休：火・水曜

12:00－19:00

masayoshi suzuki gallery マサヨシスズキギャラリー

岡崎市長康通南3-20 ステージビルII 1階

お問合せ：masayoshi suzuki gallery 0564-28-1317

入場無料



〔市民参加型パブリックアートの修復、詩の朗読、対話イベント〕

「たゆたう日陰」～空想と現実のあいまに

「蒲郡ベンチアートプロジェクト委員会、
たくさんさんのいろんなものと生きるおもしろ社」主催

展55

みんなで繕うアート! 守り、語り合い、詩いあげる!



Bench Art Project 008「たゆたう日陰」・2025

ベンチ「たゆたう日陰」は、誰もがふらりと訪ね、光と影の中でひと息つける場。その柔らかなさは、未来への希望を宿していた。だが設置後すぐに、裂け目や焦げ跡が刻まれた。今回、市民とともに修復し、「弱くやさしいもの」を公共に置く意味を見つめなおす。参加型修復制作に、詩の朗読やトークを交える。やさしいかたちを守りなおす、ともに繕い、耳を傾け、語り合いながら、理想と現実のあいだを見つめる「ソーシャリー・エンゲイジド・アート」

11月1日(土)

12:00－14:00

竹島園地 Bench Art 008 「たゆたう日陰」

愛知県蒲郡市竹島町

お問合せ：蒲郡ベンチアートプロジェクト委員会 事務局 蒲郡商工会議所

0533-68-7171

入場無料



〔美術〕

風山ギャラリー遊々

瀬戸椿の会

展57

瀬戸の自然に置かれた彫刻とオブジェ作品をお楽しみください



瀬戸の自然を残す風山つばきの森には彫刻10点、陶製オブジェ40点、陶芸作品数十点が展示されています。咲き始めたつばき、色づいたモミジと共に楽しみください。8日(土)9日(日)には作家の説明と野点のお茶(有料)もあります。

11月6日(木)－12日(水)

9:00－16:00

風山つばきの森 ギャラリー遊々

瀬戸市風山町

お問合せ：瀬戸椿の会 事務局 090-7608-8862

入場無料



〔美術〕

ART garden ANJO 2025「ルナールまがひの親愛」

主催:安祥文化のさと地域運営共同体、丈山苑 共催:SHIMAYAGI ART

展59

庭を眺めるように、気軽にアートに出会える



土地にすわる「tea ceremony」山岸大祐・制作:2024

童話作家の新美南吉は安城市で教員として勤めていました。南吉の詩の見出しに「ルナールまがひ」というフレーズがあります。生物をモチーフにした南吉の詩から、自身と他者の狭間で変化する関係性ととともに、生物に対するアニミズム的な親愛が感じられます。鈴木孝幸、鳥巢貴美子、永田康祐、山岸大祐、小山敦子。他者を繊細に見つめ、表現するアーティストたちの作品から、他者に向ける新たな親愛の眼差しを感じてください。

①11月11日(火)－11月24日(月・祝)

9:00－17:00 最終日15:00まで

丈山苑 安城市和泉町中本郷180-1

②11月18日(火)－11月30日(日)

9:00－17:00 最終日15:00まで

安城市民ギャラリー 3階 展示室 安城市安城町城堀30番地

※最新情報はWebサイトをご確認ください。

お問合せ：安祥文化のさと地域運営共同体 (安城市民ギャラリー)

0566-77-6853

①丈山苑入苑料
100円
②観覧無料

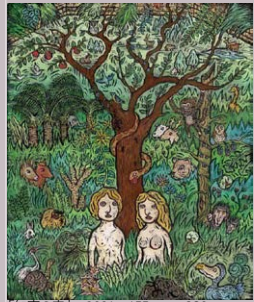


[美術]

安藤尚成展

K.Art Studio

画家、安藤尚成の絵画世界をお楽しみください。



「知恵の美」 2024 455mm × 380mm

K.Art では、2001 年に個展を開催して頂いて以来 3 度目となる安藤尚成さんの展示。版画を思わせる独特の画法で制作される絵画世界をお楽しみください。モチーフやテーマは、物語性のある人物・動物が登場する絵画から、世界の時事問題をテーマとした絵画世界までバラエティ。今回は、どんな絵画世界になるかご期待ください。

11月13日(木)－30日(日) 休：月・火・水曜
11:00－18:00 最終日17:00まで

K.Art Studio

名古屋市南区呼続 2 丁目 4-5

お問合せ：K.Art Studio 052-821-2298

展60

入場無料



[美術]

YURI Inoue artworks 2025『カラージャーナル』

――色に溶けてゆく記憶たち――

YURI Inoue

感じるアート・あなたのキオクをイロに

元中学校美術教員(16 年勤務／2024 年退職) 現在はアーティスト YURI としてイタリアやスイスで展覧会、米国ではアワード入選など海外でも活躍中。五感と記憶から“あなただけの色”を見つける、誰もが楽しめる体験型アートを展開中。

11月13日(木)－23日(日・祝) 休：月・火・水曜
13:00－19:00 最終日17:00まで

会場内ワークショップ 木・土・日曜 定員：各回先着5名様

1回目/13:30～14:30 2回目/16:00～17:00

最終日 11月23日(日・祝)は13:30～15:00 の1回のみ

事前ワークショップ(個展とは別会場・別日程)

10月25日(土) 26日(日) 定員：各回先着8名様

午前の部:10:00～13:00 午後の部:13:30～16:30

【展覧会&WS】 Gallery White & Black Nagoya.

名古屋市中区丸の内 2-15-28 ビッグベン丸の内4階

【WS】 アソルティ新栄

名古屋市中区 新栄 2 丁目 1-4 アソルティ新栄 2B 号室

(個展とは別会場・別日程)
お問合せ：YURI Inoue artworks contact@yuriartworks.comYURI Inoue artworks 2025
『カラージャーナル』
――色に溶けてゆく記憶たち――

入場無料
【WS 参加】
3,000 円
【事前 WS】
8,000 円
(個展とは別会場・別日程)



展61

[美術]

LOOK

SEI・YUUKI

そこに见えないけれど…いるかもしれない…



Draw SEI・Photo YUUKI

YUUKI が写真を撮って、SEI が絵を描く。幼稚園から幼馴染の二人が今回初となる合作を展示します！レンズ越しに写る日常とソコにいるかもしれない…少し不気味で、でもどこか惹かれる裏側の住人達をご覧ください。

11月20日(木)－24日(月・振休)

13:00－19:00 最終日17:00まで

Gallery FINGER FORUM

名古屋市中東区望が丘268-1 ニシホマンション1F

お問合せ：LOOK 080-3671-3630

展62

入場無料

[美術]

After Death, Something Else

脱衣所 - (a) place to be naked、プロヴォーク

新たな死、儀式のかたちを考える



ホーチミン市出身と愛知県出身のアーティスト二人によるコラボレーション展示企画。出展作家：Koa Pham(コア・ファム)、中島りか。本展では、異なる文化や背景を持つアーティストたちが、会場となる洋服店の空間を舞台に、死と向き合い、伝統的な死生観を見つめ直しながら、新たな概念による「死」と「儀式」のかたちを編み出します。実験的な共同制作、その空間を活かしたインスタレーション作品をぜひご体験ください。

11月15日(土)－30日(日) 休：水・木曜

12:00－19:00

プロヴォーク

名古屋市中区大須 3 丁目 24-5

お問合せ：脱衣所 - (a) place to be naked

datsuijo.theplacetobenaked@gmail.com

展63

入場無料

[美術、茶会、コンサート]

紅葉のおもてなし

一宮市尾西歴史民俗資料館

旧林氏庭園の紅葉と芸術をお楽しみください



旧林家住宅と昭和初期に作庭された美しい旧林氏庭園で、紅葉とともにさまざまな催事を行います。展覧会「季節と交わる」ナカシマリョウスケ／コラボコンサート
①：碧みき／コラボコンサート
②：Neo Japanesque ギター與儀隆一／錦秋茶会

11月15日(土)－30日(日) 休：17日(月)・25日(火)

9:00－16:30 最終日16:00まで

一宮市尾西歴史民俗資料館別館 旧林家住宅

一宮市起字下町 211 番地

お問合せ：一宮市尾西歴史民俗資料館 0586-62-9711

入場無料



展64

[美術]

CBCが選ぶ新鋭作家展2025

CBCテレビ 松坂屋名古屋店

分野も個性も様々な新鋭作家による企画展

今年度第 20 回を迎える「CBC 翔け！二十歳の記憶展」出身作家の中から厳選された新鋭作家が、持ち味を存分に生かし出品する企画展です。日本画・洋画・彫刻・陶芸・工芸など様々な分野の若手作家の個性豊かな作品をご覧いただけます。出品作家こだわりの展示も見どころで、会場全体がアートです。



CBC が選ぶ新鋭作家展 2024 会場風景

11月19日(水)－25日(火)

10:00－19:00 最終日16:00まで

ART HUB NAGOYA (松坂屋名古屋店本館 8 階)

名古屋市中区栄三丁目16 番 1 号

お問合せ：CBC クラブ事務局 052-241-8111 (CBC テレビ代表)

展65

入場無料

[美術、パフォーマンス]

アートプロジェクト「朝顔 morning glory」中村愛音

mh PROJECT

身体の中の詩(うた)と声の形を編み、未知の物語を探索する



アーティスト中村愛音は、一宮市の元織工女や地域コミュニティへのリスニング、自身の家族の歴史を掘り下げたパーソナルなリサーチをもとに、世代を超えた繊細な物語や、ジェンダーにまつわるトラウマ、葛藤、理解と再生をテーマに、声、語り、身体を用いたパフォーマンス。その痕跡を含むインスタレーション作品「朝顔 morning glory」を展開します。アートパフォーマンス 11 月 21 日(金)18 時開演 無料
11 月 22 日(土)14 時開演 無料
11 月 30 日(日)14 時開演 無料

11月21日(金)－2026年1月18日(日)

10:00－18:00

mh PROJECT ノコギリニ

一宮市筆尾 4-11-3

お問合せ：mh PROJECT mhprojectnyc@gmail.com

入場無料



展66

[AIアート]

Aiアートなインクルージョン物語展2025

アートサポートラボ

最初のひと筆が創造の扉をひらく



多様な個性が響きあう「AI アートなインクルージョン物語展」。障がいの有無や年齢、背景を越えて、AI と人が共に描いたアート作品が集います。一人ひとりの物語が、色と形となって広がる空間で、新しい感情と出会い、未来への一步を感じてください。

11月26日(水)－30日(日)

9:00－21:00 最終日16:00まで

刈谷市美術館

刈谷市住吉町 4-5

お問合せ：アートサポートラボ事務局

k-ukei@artsupportlab.com

入場無料



展67

[アートブックフェア]

アイチアートブックフェア

アイチアートブックフェア実行委員会

アートブックを通してアートの世界を広げよう!



アートブックフェア・アートエキシビジョンを企画意図としており、地元のアーティスト・産業と共創した空間構成やアートブック展示も見どころとなります。

松坂屋名古屋オルガン広場にて、アートブックフェアを開催いたします。ZINE などの個人出版のみならず、国内外で注目を浴びているアートブック専門の書店・出版社・ディストリビューター等が出展いたします。また今フェアは愛知での文化芸術の担い手育成につなげる、新しい形の

11月26日(水)－12月2日(火)

10:00－20:00

松坂屋名古屋南館 1 階オルガン広場

名古屋市中区栄 3 丁目 16 番 1 号

お問合せ：アイチアートブックフェア実行委員会

(C7C gallery and shop 内) info@c7c.jp

展68

入場無料

[美術]

Alternative Rice Field

高濱大心

「田んぼ」をオルタナティブなアートスペースに!



豊田市鶯町で農業を営む大橋園芸の田んぼとビニールハウスを、アート実践の空間として活用します。「田」は、古くから日本人の暮らしや文化、コミュニティの中心にありました。人々がアートを通じて田に集うことで、現代における田と人との新たな関係や交流のかたちを探っていきます。愛知県内の芸術大学に通う学生も含めた若手アーティストによる現代美術の展示、トークセッションやパフォーマンスなど、田としてもアートとしてもオルタナティブな空間を創造します。※この事業は、公益財団法人豊田市文化振興財団、豊田市が開催する「とよたデカスプロジェクト 2025」の採択事業です。

11月24日(月)－30日(日) (予定)

大橋園芸

豊田市鶯町畑林 280

お問合せ：高濱大心 takahamadaishin@gmail.com

入場無料



展71

[芸術大学関連]

名古屋造形大学美術表現領域 展示プロジェクト2025

名古屋造形大学美術表現領域

本学美術表現領域による3つの研究成果展



名古屋造形大学名城公園キャンパスでは、美術表現領域教授による3つの研究成果展を開催します。①佐藤克久 こりごりごり。絵画を中心に、名古屋造形大学ギャラリーの大空間へ展開する個展。②交流展示プロジェクト 2025。名古屋造形大学・名古屋芸術大学・愛知県立芸術大学の学生による交流展。③屋外ギャラリー展示プロジェクト 2025。名古屋造形大学美術表現領域の2年生が中心となって展覧会を作るプロジェクト。

① 9月4日(木)－17日(水) 休：9月8日(月)・10日(水)
13:00－18:00

②③ 11月12日(水)－30日(日) 休：11月14日(金)・15日(土)
平日 11:00－18:00 土日 13:00～18:00

①② 名古屋造形大学 名古屋造形大学ギャラリー

③ 名古屋造形大学 屋外ギャラリー、BOX ギャラリー、他

名古屋市中区名城 2 丁目 4 番 1 名古屋造形大学 名城公園キャンパス

お問合せ：名古屋造形大学美術表現領域 佐藤・原スタジオ 052-908-1630(代表)

入場無料

入場無料

